

東京都水道局共同研究
応募要領

令和7年11月

東京都水道局

目次

第 1	共同研究について.....	1
第 2	共同研究の流れ.....	1
1	共同研究の応募.....	1
2	企画書の作成.....	1
3	審査及び選定.....	2
4	協定の締結	2
第 3	募集期間	2
第 4	企画書	2
1	背景	3
2	目的	3
3	研究内容	3
4	提供希望場所・工作物・設備.....	3
5	工程	3
6	研究期間	3
7	研究体制	3
8	業務分担	3
9	共同研究費	3
第 5	協定書	4
第 6	公表済み産業財産権等.....	4
1	定義	4
2	情報の提出	4
	別表	5
	様式 1	
	様式 2	
	様式 3	

第1 共同研究について

東京都水道局（以下、「当局」という。）は、水道事業者として、将来にわたり安全で高品質な水を安定的に供給すること、お客様サービスの向上を図ることが必要です。その一方で、施設の老朽化や災害、気候変動への対応といった様々な課題やリスクを抱えています。

これらの課題を解決し、持続可能な事業運営を図るため、大学や企業等の外部の研究者から、解決方法の提案を広く募集しています。当局の共同研究は、応募のあった提案に基づき選定した外部の研究者と共同で研究に取り組むことにより、より効率的かつ効果的に課題解決を進めていくことを目的とした制度です。

共同研究の手法は、以下のとおりです。

1 公募型共同研究

当局が課題を提示し、提案された企画書を評価、選定して実施する共同研究で、研究費用は両者で負担します。

なお、公募型共同研究を実施する際にはその都度、当ホームページ、新聞等を通じて公に募集します。

2 技術提案による共同研究

公募しているもの以外の課題を解決について、提案された企画書を評価、選定して実施する共同研究で、研究費用は両者で負担します。

3 フィールド提供型共同研究

民間企業等が、実用化を視野に入れた研究開発段階の技術等を当局に提案し、当局のフィールドで実施する共同研究です。研究費用は原則提案者が負担しますが、土地、施設の利用については無償とします。

第2 共同研究の流れ

1 共同研究の応募

共同研究を希望される方は、以下の連絡先にメールまたは電話にて応募ください。研究内容の確認等（質疑応答）を行った後、企画書を作成していただきます。なお、共同研究に関して不明な点等は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

（応募・問い合わせ先）

研修・開発センター開発課

Email : kaiha2@waterworks.metro.tokyo.jp

※メール送信の際は、(at)を@に置き換えてください。

Tel : 03-5483-3513

2 企画書の作成

共同研究企画書（様式1から様式3まで）（以下、「企画書」という。）を指定の期日までに提出してください。（詳細は、「第4 企画書」を参照ください。）

提出していただいた企画書は返却いたしません、機密の保持等に留意し厳密に取り扱います。

なお、企画書の内容に基づく審査では、プレゼンテーション用資料も必要となります。併せて提出してください。

（提出先）

〒158 - 0085

世田谷区玉川田園調布1-19-1

東京都水道局 研修・開発センター開発課 宛て

3 審査及び選定

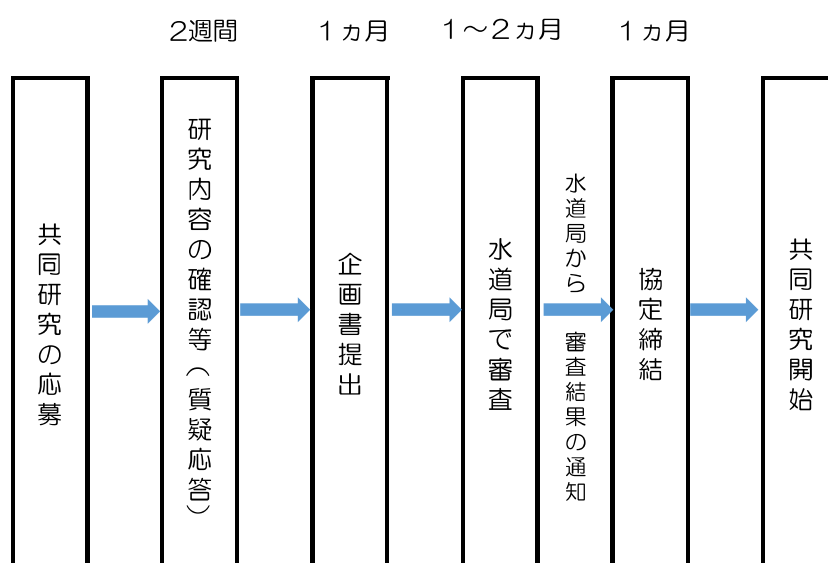
提出していただいた企画書の内容に基づき、局内において共同研究の可否を審査します。

また、審査に先立ち、企画書の内容について追加の確認事項がある場合は、問い合わせをする場合があります。審査の結果については、審査実施後、応募者へ通知します。

4 協定の締結

選定された応募者は、当局と協定を締結していただきます。協定締結後、共同研究を開始します。（詳細は「第5 協定書」を参照ください）。

（例）共同研究の申込みから開始までの流れ



第3 募集期間

「公募型共同研究」については、募集期間を設定しておりますので、当局ホームページを確認ください。なお、応募状況により、募集期間を変更する場合があります。

「技術提案による共同研究」及び「フィールド提供型共同研究」については、年間を通して募集・受付をしています。

第4 企画書

企画書は、共同研究の審査に必要な書類となります。

- ・「公募型共同研究」の場合は、様式1に漏れなく記入してください。
- ・「技術提案による共同研究」の場合は、様式2に漏れなく記入してください。
- ・「フィールド提供型共同研究」の場合は、様式3に漏れなく記入してください。
- ・企画書に図面等を添付する場合、そのページの用紙は、記載内容を読み取ることが可能な用紙に適宜変更してください。

- ・様式1から3までに記入されている項目以外に記載内容がある場合、その項目と内容を様式1から3までの末尾に追加してください。
- ・「公募型共同研究」において、当局から様式1から3までに記入されている項目以外の内容を企画書に追加する要望があった場合は、企画書の末尾にその項目と内容を追加して提出してください。
- ・企画書提出後に、当局から様式1から3までに記入されている項目以外の内容を企画書に追加する要望があった場合は、提出済みの企画書の末尾にその項目と内容を追加して企画書を再提出してください。再提出期限については、当局より指定します。

1 背景

共同研究を行う前提となった背景を記入してください。（様式2、様式3）

2 目的

共同研究の具体的な目的を記入してください。

3 研究内容

共同研究の年度ごとの研究内容（中間目標・実施概要等を含む）を記入してください。

4 提供希望場所・工作物・設備

「フィールド提供型共同研究」において提供する場所、工作物及び設備は、東京都水道局研修・開発センター（東京都世田谷区玉川田園調布一丁目19番1号）開発フィールド内の場所、工作物及び設備とします。提供を希望する場所、工作物及び設備を記入してください。（様式3）

5 工程

共同研究の工程を、年度ごとの研究内容を明確に記入してください。

6 研究期間

当局では技術進歩の速度等を考慮し、共同研究期間を最大3年としています。その範囲内で応募者側が必要とする研究期間を記入してください。

7 研究体制

共同研究における研究体制を記入してください。

8 業務分担

共同研究における、当局及び研究協力者との業務分担について記入してください。

9 共同研究費

共同研究に際して当局からは各種データ、ノウハウ、施設、研究材料等を提供すること、当局の共同研究は利潤追求を目的としないことなどを理解いただいた上で、経済性、効率性に配慮した研究費用を年度ごとに積み上げて提示いただき、併せて研究内容に応じた負担割合を提案ください。

なお、研究費の支払いは原則として年度毎、及び完了時の清算払いとしますが、応募者側の事情により相談に応じます。

「公募型共同研究」及び「技術提案による共同研究」の場合は、研究費の総額と各年度の貴社と水道局の研究費の分担額について記入してください。共同研究費の負担の割合は原則等分としますが、応募者から研究内容に応じた負担割合の提案があれば、協議させていただきます。

「フィールド提供型共同研究」の場合は、研究費用は、原則共同研究の応募者に負担していただきますが、土地及び施設利用料は無償です。光熱水費については、別途協議となります。（様式1、様式2）

第5 協定書

選定された応募者は、共同研究を行っていくことについて合意した後、当局と協定を締結することとなります。協定締結にあたっては、別表に掲げる事項を記載した協定書を取り交わします。

ただし、応募者側に共同研究について別の枠組みが用意されている場合は、協議により適切な契約形態を選択するものとします。

第6 公表済み産業財産権等

産業財産権等に関する情報については、共同研究の応募又は提案に際して、当局から要望があった場合に提出が必要となる資料です。

1 定義

本要領において、産業財産権等とは次の各号に掲げるものをいいます。

- (1) 特許法（昭和34年法律第121号）に規定する特許権、実用新案法（昭和34年法律第123号）に規定する実用新案権、意匠法（昭和34年法律第125号）に規定する意匠権、商標法（昭和34年法律第127号）に規定する商標権、半導体集積回路の回路配置に関する法律（昭和60年法律第43号）に規定する回路配置利用権及び種苗法（平成10年法律第83号）に規定する育成者権並びに外国における上記各権利に相当する権利
- (2) 特許法に規定する特許を受ける権利、実用新案法に規定する実用新案登録を受ける権利、意匠法に規定する意匠登録を受ける権利、商標法に規定する商標登録を受ける権利、半導体集積回路の回路配置に関する法律第3条第1項に規定する回路配置利用権の設定の登録を受ける権利及び種苗法第3条に規定する品種登録を受ける権利並びに外国における上記各権利に相当する権利

2 情報の提出

当該共同研究の実施のために必要となる可能性があり、当局からの通知が到達した日（以下、「通知到着日」という。）以前に所管の法令により公開済みの産業財産権等に関する以下の情報について提出してください。

- (1) 応募者又は提案者が通知到着日に保有中又は出願中の産業財産権等に関する、次の各号に掲げる情報
 - ア 所管の法令により公開済みの当該産業財産権等に関する全ての情報
 - イ 当該産業財産権等の概要、範囲及び当該共同研究との関係について図表等を用いて分かりやすく簡潔に説明した資料
 - ウ 当該産業財産権等の実施権、使用权、利用権及び質権等の設定内容及び取扱いの方針
- (2) 応募者又は提案者が通知到着日に産業財産権等のうち実施権、使用权及び利用権を保有中のものに関する、第6-2(1)ア、イ及び(2)アに掲げる情報
 - ア 当該産業財産権等の実施権、使用权又は利用権の種類、範囲及び実施条件
- (3) 応募者又は提案者が通知到着日に権利を有しない産業財産権等に関する、第6-2(1)ア、イ及び(3)アに掲げる情報
 - ア 当該産業財産権等を実施する場合の対策案

別表

- 1 共同研究の名称、目的、内容、実施期間及び実施場所
- 2 共同研究の管理及び業務分担
- 3 共同研究に参加する主な研究員（社外協力者等を含む）
- 4 共同研究の実施に要する費用及び固定資産の分担に関する事。
- 5 共同研究の中止条件に関する事。
- 6 秘密保持に関する事。
- 7 共同研究の報告に関する事。
- 8 共同研究の実施で得た技術上の成果（以下「研究成果」という。）に係る特許等の出願に関する事。
- 9 研究成果に係る発明等の実施に関する事
- 10 研究成果の公表に関する事。
- 11 1 から 10 までに掲げるもののほか、共同研究の実施に関して必要な事項

(様式1)

令和 年 月 日

東京都公営企業管理者
水道局長 殿

「(ホームページに掲載している課題名)」に関する共同研究企画書

住 所

申請者名

法人番号 E*****

1 目的

2 研究内容

(記入例)

2. 1 ○○ (1年目)

(1) . . .

(2) . . .

2. 2 ×× (2年目)

(1) . . .

(2) . . .

2. 3 ■■ (3年目)

(1) . . .

(2) . . .

3 研究期間

自 令和 年 月 日

至 令和 年 月 日

4 工程

年度別工程表

項目	令和 年度				令和 年度				令和 年度			
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3

5 研究体制

※研究を総括する者、担当者及び連絡先等を記入してください。

6 業務分担

(記入例)

- ・△△に関する情報収集、フィールド提供 (東京都水道局)
- ・□□分析 (●●(株)、東京都水道局)
- ・▼▼の構築 (●●(株))
- ・▽▽の検証 (●●(株)、東京都水道局)

7 共同研究費

(記入例)

令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
(総額)		千円 (内	水道局負担額	千円)

※追加する項目及び内容は、以下に記載してください。

(様式2)

令和 年 月 日

東京都公営企業管理者
水道局長 殿

「(提案者が考案した課題名)」に関する共同研究企画書

住 所

申請者名

法人番号 E*****

1 背景

2 目的

3 研究内容

(記入例)

3. 1 ○○ (1年目)

(1) . . .

(2) . . .

3. 2 ×× (2年目)

(1) . . .

(2) . . .

3. 3 ■■ (3年目)

(1) . . .

(2) . . .

4 研究期間

自 令和 年 月 日

至 令和 年 月 日

5 工程

年度別工程表

項目	令和 年度				令和 年度				令和 年度			
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3

6 研究体制

※研究を総括する者、担当者及び連絡先等を記入して下さい。

7 業務分担

(記入例)

- ・△△に関する情報収集、フィールド提供 (東京都水道局)
- ・□□の分析 (●●(株)、東京都水道局)
- ・▼▼の構築 (●●(株))
- ・▽▽の検証 (●●(株)、東京都水道局)

8 共同研究費

(記入例)

令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
令和	年度	千円 (内	水道局負担額	千円)
(総額)		千円 (内	水道局負担額	千円)

※追加する項目及び内容は、以下に記載してください。

(様式3)

令和 年 月 日

東京都公営企業管理者
水道局長 殿

「(提案者が考案した課題名)」に関する共同研究企画書

住 所

申請者名

法人番号 E*****

1 背景

2 目的

3 研究内容

(記入例)

3. 1 ○○ (1年目)

(1) . . .

(2) . . .

3. 2 ×× (2年目)

(1) . . .

(2) . . .

3. 3 ■■ (3年目)

(1) . . .

(2) . . .

4 提供希望場所・工作物・設備

※当局ホームページに掲載されている開発フィールド全体図から、提供を希望する場所、工作物又は設備を囲った図を作成し、添付してください。

5 研究期間

自 令和 年 月 日

至 令和 年 月 日

6 工程

年度別工程表

項目	令和 年度				令和 年度				令和 年度			
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3

7 研究体制

※研究を総括する者、担当者等及び連絡先等を記入してください。

8 業務分担

(記入例)

- ・開発フィールドの提供（東京都水道局）

- ・ □□の分析 (●●(株))
- ・ ▼▼の構築 (●●(株))
- ・ ▽▽の検証 (●●(株))

※追加する項目及び内容は、以下に記載してください。